

令和5年度

# 阿波市立一条小学校 「学力向上実行プラン」

## 学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- 学習規律の徹底とスクールワイド PBS を生かした授業の工夫・改善
- 図書資料や ICT 機器の効果的な活用を図り、言語活動を重視した主体的・対話的で深い学びの実践

## 学力向上検討委員会構成

学力向上推進員 委員

校長

### ◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

【各校の取組状況の把握について】

管理職による授業参観や教員からの報告等、様々な機会を捉え、取り組み状況の把握を行う。

#### (1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○校内学力テストによると、知識・理解は全国平均並となった。 ●「話す・聞く」力に課題がある。 ●語彙力や読み取る力に課題がある。	・基礎的・基本的な知識技能が、確実に身につけている。 ・正確に話を聞いたり、自分の考えや思いを話したりすることができる。 ・語彙力を高め、正しく読んだり書いたりすることができる。	・小テストの正答率を80%以上にする。 ・「聞くとレ」を実施したり、実際に話す機会を増やしたりする。 ・全校で詩・短歌・俳句の暗唱に取り組んだり、読書の幅を広げたりする。 ・読解プリントに取り組む。			

#### (2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○理由とともに意見を述べようとする意識が高まった。 ●自分の思いや考えを筋道立てて説明したり、文章に書いたりすることに課題が見られる。	・友達の発表をよく聞き、広げたり深めたりできる。 ・図書資料等から読み取ったことをもとに、自分の考えを話したり聞いたりすることができる。	・国語科をはじめ他の教科等でも、言語活動を重視した授業づくりができるようにする。 ・ICT 機器を活用したり、市立図書館と連携し充実した図書資料を準備したりする。			

#### (3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○与えられた課題に対してまじめに取り組む児童が多い。 ●自分で課題を見つけたり、課題に対して自分で考え解決しようとする意欲が低い。	・課題を見つけたり、解決するために必要な方法を考えたりして、学ぶ楽しさや喜びを感じ取れる。	・スクールワイド PBS を生かした学級・授業・生活環境作りを行う。 ・ICT 機器を活用した「わかる授業」の推進とイメージ力の強化。			

### 令和5年度 学力向上ロードマップ

